

人見東明 ひとみ とうめい 詩人。明治十八年一月十日岡山縣生れ、昭和四十九年二月四日歿（八三—九五）。本名圓吉。別號人見東村、北斗星、清浦明人、清浦青鳥等。明治四十三年早稻田大學文學部英文科中退。在學中早稻田詩社、自由詩社結成に參與し、口語自由詩を發表。大正九年松本赴等と日本女子高等學院を、昭和二十四年には昭和女子大學を設立（二十六年理事長）。『人見東明全集』全三卷別卷一（昭和五十四年—五十七年）刊。

著書、詩集『夜の舞踏』（明治四十四年六月十日扶桑社書店）、『憶東京一詩・散文』（合著・飯尾謙藏編、大正十一年十一月十六日交蘭社）、『明治文學講習會の記』（本名、川本春野、中村星湖合著、日本女子高等學院明治文學研究會、昭和八年九月）『日本女子高等學院』（『發禁作四集』（合著・小田切秀雄編、昭和十二年九月一日八雲書店）、『學園の歌』（昭和四十四年十月十日光葉會）、『東明詩集』（昭和四十七年十一月十五日光葉會）等。

